

学校関係者評価委員会 報告書

1. 開催日時：令和7年6月26日（木） 20:00～21:00
2. 開催方法：ZOOMによるオンライン開催

【開催に関する補足説明】

本委員会は、昨年度（令和6年度）においても開催すべきところでありましたが、同年6月に学生募集停止を発表した直後であったため、学校運営体制や委員会の必要性等について内部で慎重に協議を重ねてまいりました。その結果、令和6年度内の開催には至らず、今年度において在校生への教育責任を全うすべく、改めて開催する運びとなりました。委員の皆様におかれましては、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

【出席者】

● 外部委員

笠原 紳（薬師堂歯科院長・元東北大学歯学研究科）

鈴木 宏明（日本平歯科医院 院長）

山本 洋一（株式会社メディナ 取締役）

菅原 克彦（ケイエスデンタル 代表）

● 学校関係者

渡邊 奈美（校長）

小松 勝（副校長）

八巻 賢一（教務部長）

神永 聡（教務主任）

司会進行：八巻 賢一（教務部長）

【議題・内容】

1. 報告事項

(1) 最終学年の教育活動の概況【報告：神永】

・今年度は2年生のみの在籍であり、例年の行事を中止せず、内容を変更しながら実施。

- ・5月にプロ野球観戦、7月には松島での遊覧船と瑞巖寺見学を予定。
- ・通常授業に加え、研修科対象だった特別講義を2年生にも実施し、教育の質を維持。

(2) 学生支援・就職支援体制【報告：八巻】

- ・国家試験対策として模試を月1回実施、不振者には早期補講。
- ・就職活動は個別面談を通じて学生の主体性を支援。
- ・彫刻実習を強化し、彫刻コンテスト「G1 グランプリ」には6名がエントリー。

2. 自己点検・評価結果報告【報告：八巻】

令和6年度は学生募集の停止を受け、現2年生への教育の質の確保を目的に自己点検・評価を実施。

評価基準：「問題なし」「やや課題あり」「大きな課題あり」

評価結果：

1. 授業・実習が計画通り実施されているか → 問題なし：83.3%/やや課題あり：16.7%/大きな課題あり：—
2. 教育内容・教材の質は維持されているか → 問題なし：100%
3. 国家試験・資格取得に向けた対策 → 問題なし：100%
4. 閉校に関する説明・相談対応 → 問題なし：16.7%/大きな課題あり：83.3%
5. 学生の心理的ケアへの配慮 → 問題なし：50%/やや課題あり：33.3%/大きな課題あり：16.7%
6. 教職員体制・運営体制の安定性 → 問題なし：16.7%/やや課題あり：33.3%/大きな課題あり：50%
7. 最終学年としてふさわしい総括 → 問題なし：33.3%/やや課題あり：50%/大きな課題あり：16.7%

3. 協議内容

(1) 教育体制・指導方針

- ・鈴木委員：国家試験不合格者が出た場合の対応は？

→ 八巻：全員合格を前提に、全国模試で学校順位1位を目指して対策を実施。

- ・ 笠原委員：模試での上位を励みに学習意欲を引き出す姿勢が重要。

(2) 学習意欲の高い学生の支援

- ・ 山本委員：研修科がない中、意欲のある学生への進路支援体制は？

→ 八巻：丁寧にヒアリングし、希望に即した職場を紹介。

(3) 今後の学校方針と卒業生支援体制

- ・ 菅原委員：卒業後の相談窓口など継続的な支援体制について。

→ 渡邊：支援体制を整備中で、整い次第報告予定。

4. その他

本協議中に各委員より活発な質疑応答がなされたため、その他としての特記事項なし。

5. 閉会

21:00 に閉会。

以上